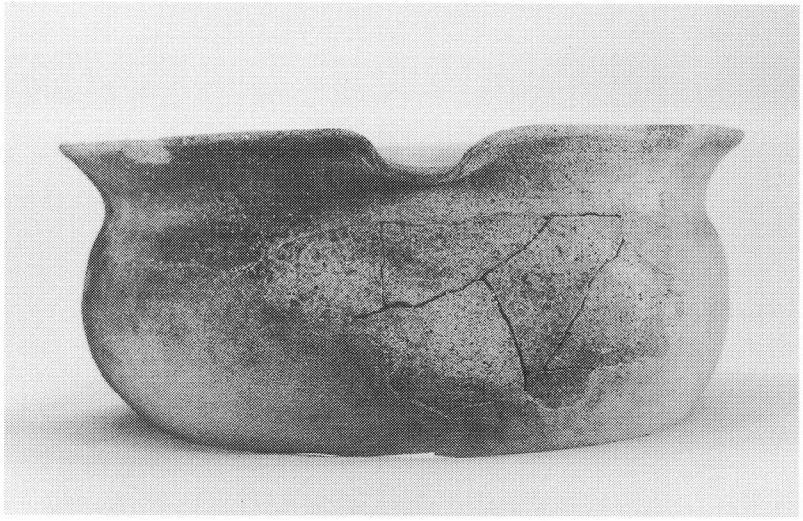
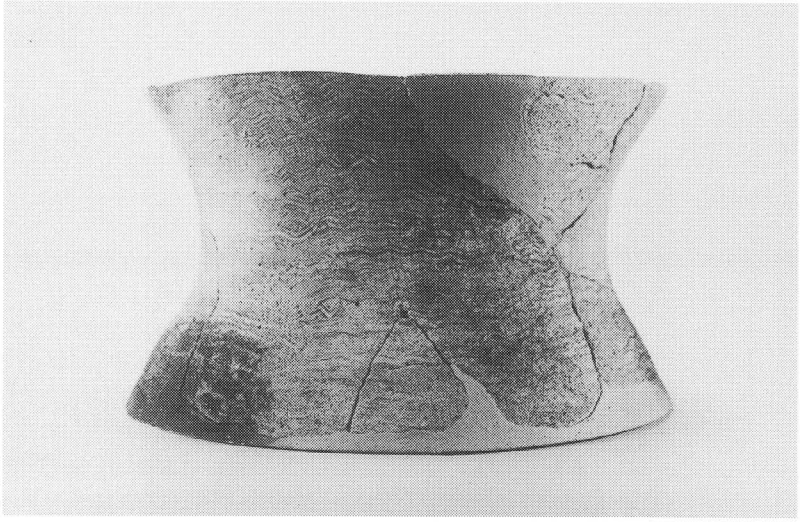
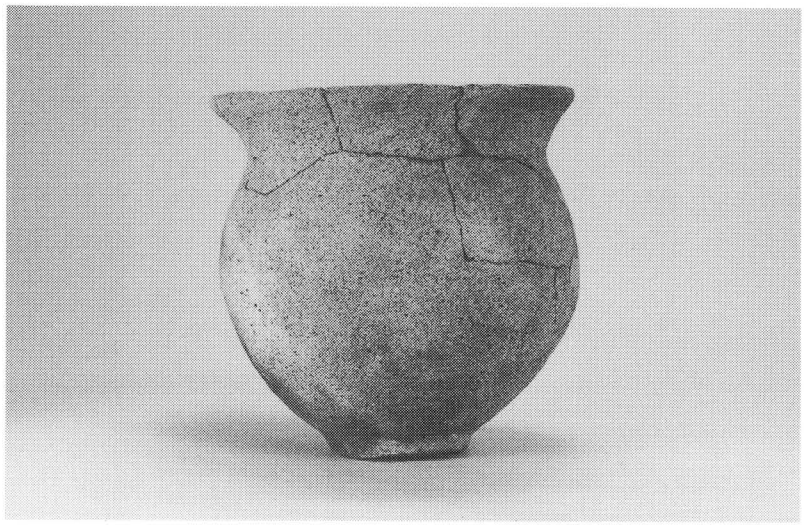


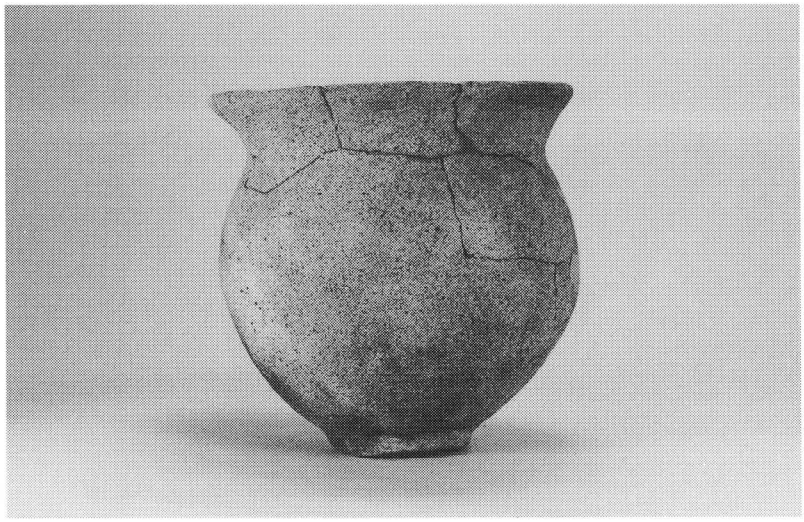
No.342



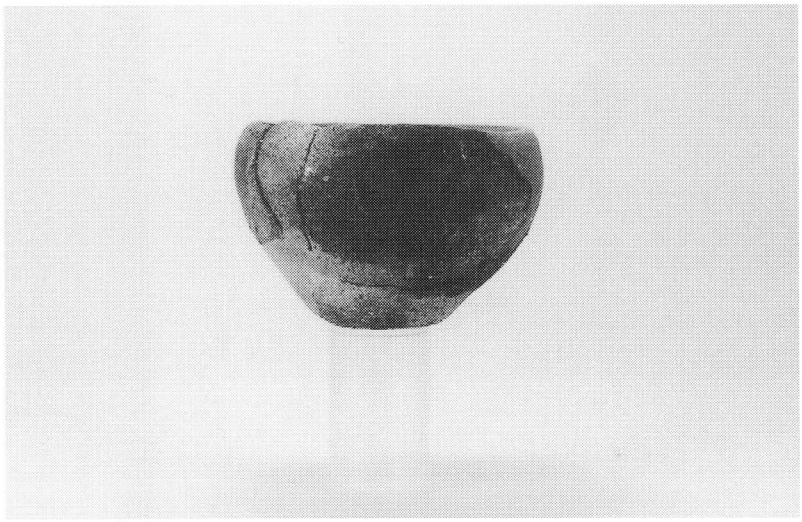
No.363



No.370

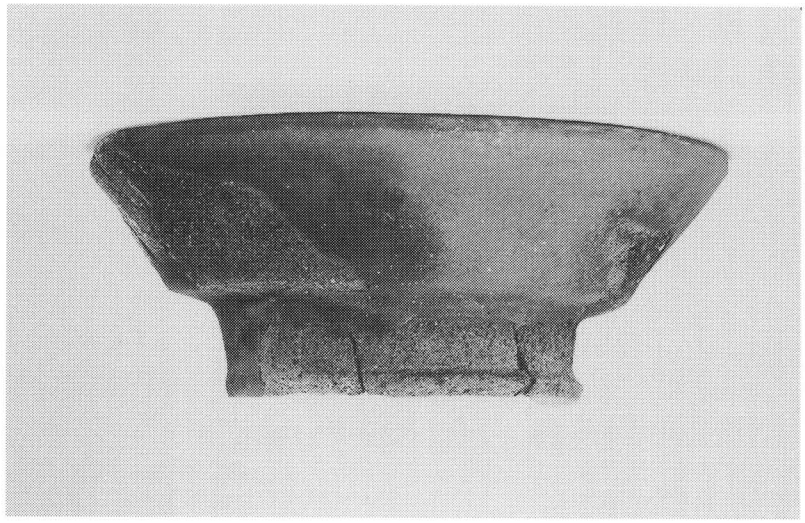


No.375



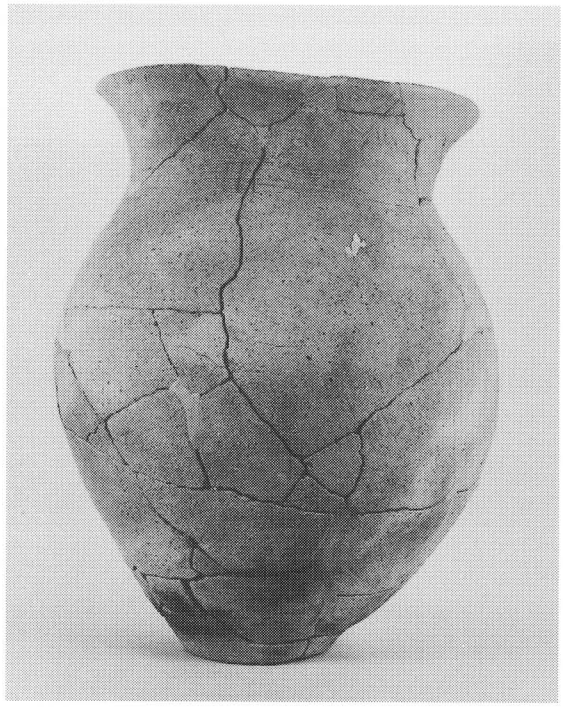
No.408

No.428

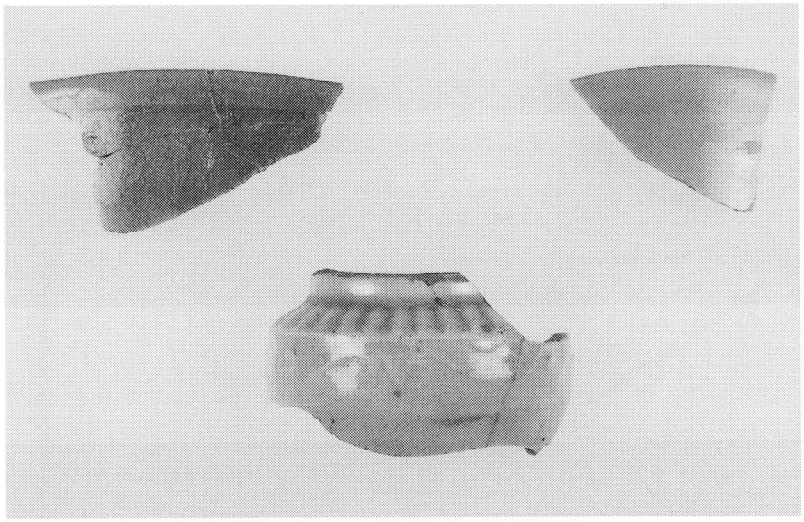


No.431

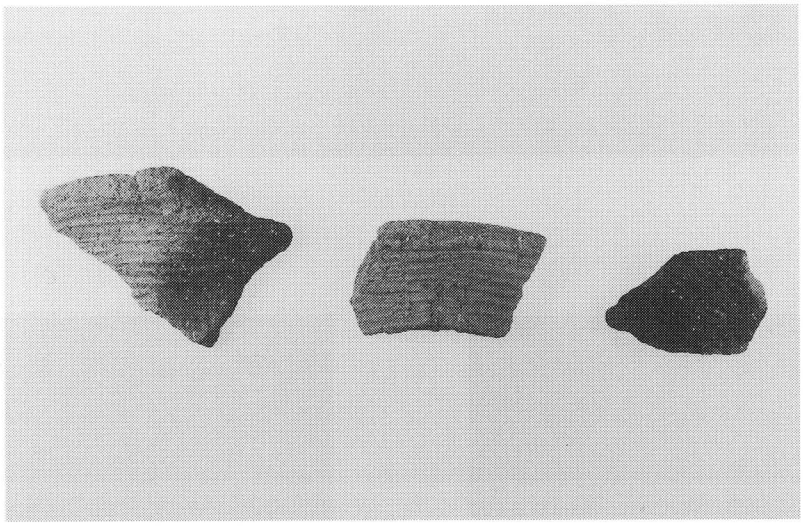
No.461



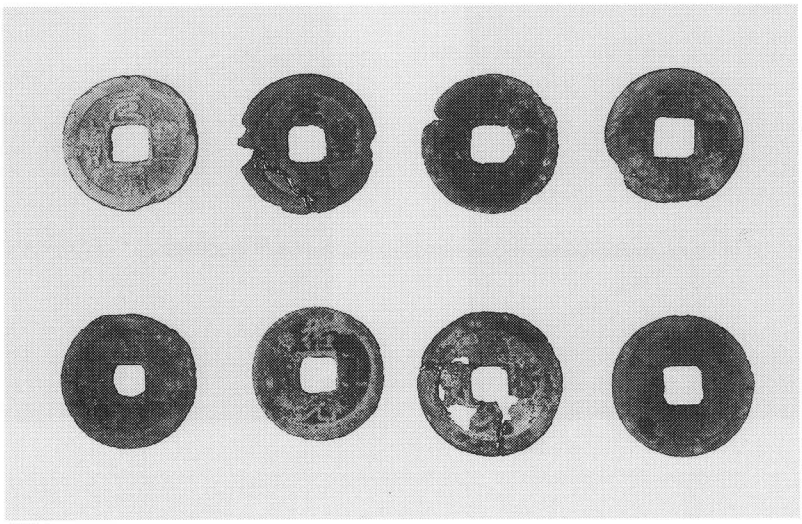
No.418



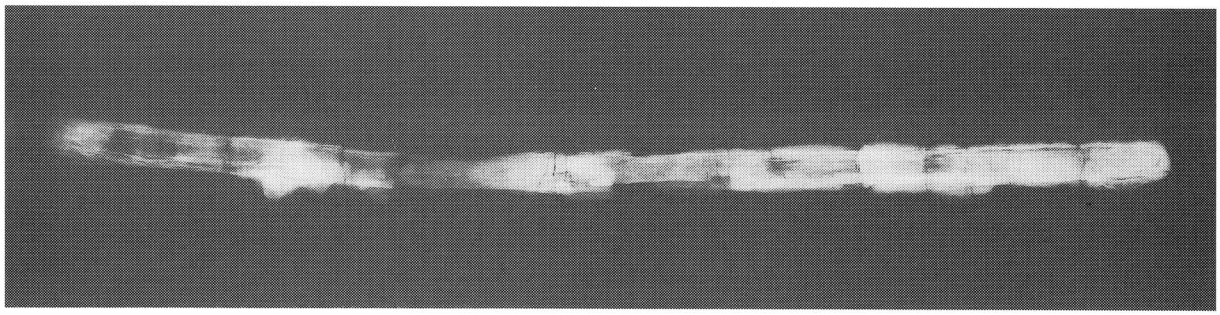
No.500・508
492



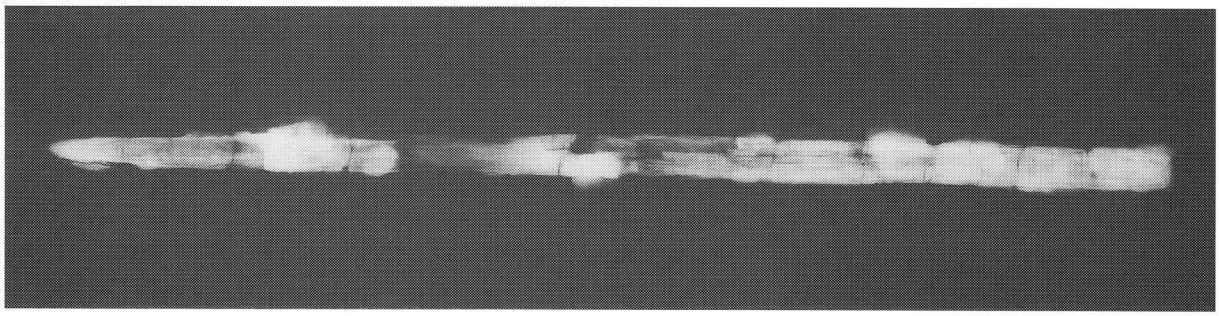
No.
516・517・518



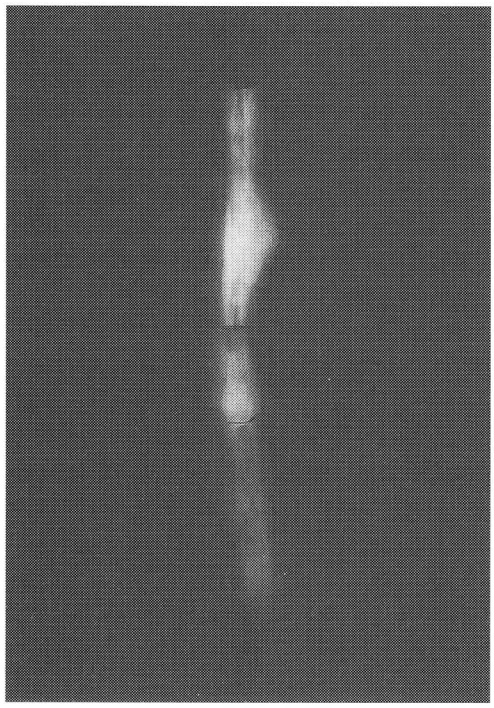
古銭



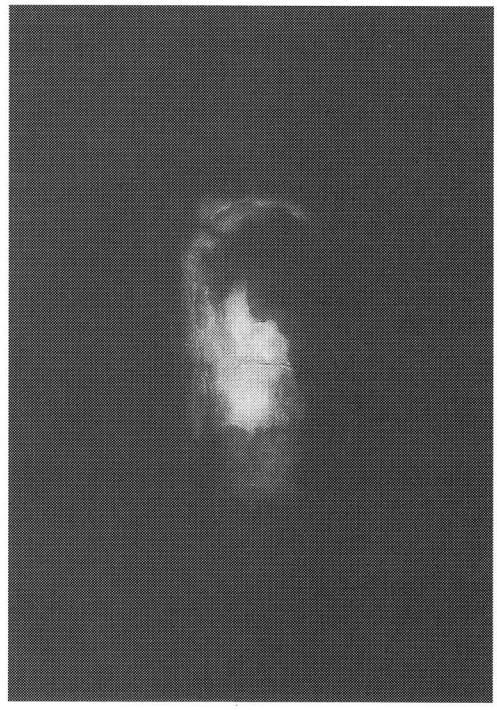
No.648



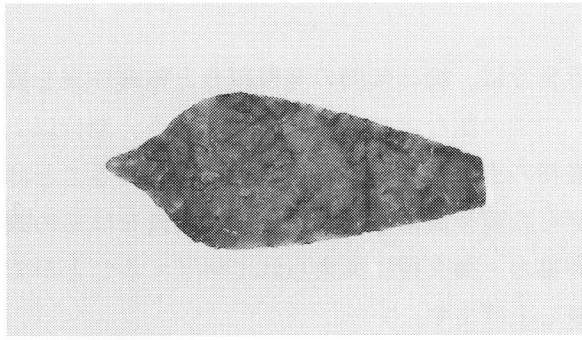
No.648（断面）



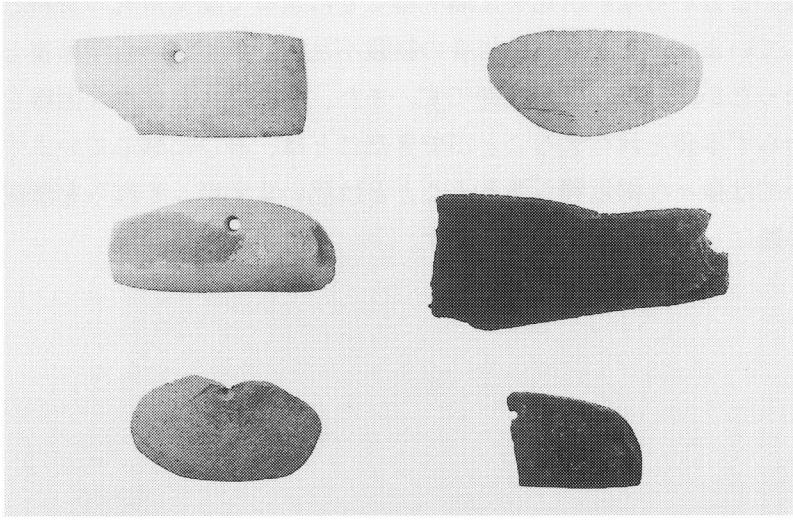
No.644



No.647



No.532



No.
537・538
540・541
539・542

整理作業員

おわりに

本書が刊行されるまでに、約３年間の発掘調査と整理作業を費やすこととなりました。調査の結果、中世の館などの重要な発見があり、期待以上の成果を上げることができました。当初の予測とは異なる遺構が確認されることは、発掘調査の醍醐味です。しかし、至らぬ調査員にも拘わらず、作業員をはじめ調査に携わった多くの皆様の御理解・御協力・御支援に支えられて終了することができました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

さて、本書は発掘調査の成果を記録し、公開する手段の１つです。分かり易く・調査者でないと分からない所見を記録することによって歴史研究の資料とすることも目的としています。しかし、担当者の経験不足・知識不足から学術書として十分なものとなったかは、はなはだ疑問です。また、個人的にも様々な困難を抱えていたにも拘わらず本書を刊行することができたことは、喜びに感じています。本書の内容については様々な御批判もあろうこととは思いますが、それらを謙虚に受け止め、今後の糧にしていきたいと思います。

上田市文化財報告書　第７５集
浦田Ｂ遺跡
県営ほ場整備事業下之条地区施工に伴う
発掘調査報告書

発　行　平成１１年３月２５日
発行者　上小地方事務所
　　上田市教育委員会
印　刷　有限会社伸和印刷